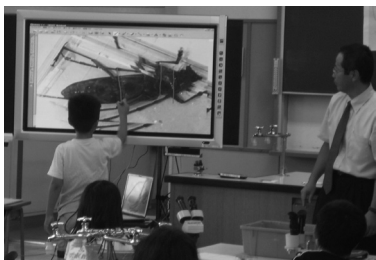


# NEWS CLIP & AV MATERIAL

## ◎ ニュースクリップ&映像教材



### ■「学校ICT環境整備事業」の第2次募集について

前号で報じた、学校等のデジタルテレビの買い替え、電子黒板、コンピュータ等の整備を盛り込んだ平成21年度補正予算等における標記事業について、文部科学省では、第2次募集を行うこと等を各都道府県・政令都市教育委員会に通知した。募集の締め切りは、平成21年8月21日（金）となっている。詳細については <http://www.chidigi.jp/guidance/index.html>を参照のこと。

## NEWS CLIP

### 協会情報

#### ■ 2009年教育映像祭「優秀映像教材選奨」に104作品が参加

(財)日本視聴覚教育協会では、毎年、教育映画、ビデオ、DVDの映像教材の製作振興と利用の向上進展を図る目的で、標記選奨を開催している。参加作品数は次の通り。( )内は前年。

〈映画の部〉3社・3作品

社会教育部門

市民生活 1作品(0)

児童劇・動画部門 1作品(1)

教養部門 1作品(2)

〈ビデオの部〉6社・29作品

学校教育部門 16作品(8)

小学校(幼稚園含)向け 10作品(6)

中学校向け 5作品(2)

高等学校向け 1作品(0)

社会教育部門 6作品(9)

家庭生活 1作品(1)

市民生活 5作品(8)

職能教育部門 5作品(6)

動画部門 2作品(0)

〈DVDの部〉27社72作品

学校教育部門 25作品(30)

小学校向け 12作品(12)

中学校向け 8作品(13)

高等学校向け 5作品(5)

社会教育部門 20作品(19)

家庭生活 6作品(2)

市民生活 14作品(17)

職能教育部門 14作品(9)

動画部門 1作品(0)

教養部門 12作品(9)

なお、本コンクールの表彰式は平成21年9月11日(金)、東海大学校友会館(千代田区霞ヶ関3-2-5)において行われる。

### AV情報

#### ■ 文化庁「平成21年度著作権セミナー」開催

文化庁では、著作権に関する基礎的な理解を深

め、もって著作権制度の知識や意識の向上を図ることを目的に一般、図書館職員、教職員、行政職員を対象に、全国9か所にて、標記セミナーを開催する。期日・会場については、12頁参照のこと。なお、セミナーで使われる「著作権テキスト（平成21年度）」[http://www.bunka.go.jp/chosakuken/pdf/chosaku\\_text\\_090601.pdf](http://www.bunka.go.jp/chosakuken/pdf/chosaku_text_090601.pdf)も公開されている。〈問い合わせ先〉文化庁長官官房著作権課  
TEL 03-5253-4111（内線3169）

### ■ 2009年の夏休み「こども映画館」

東京国立近代美術館フィルムセンターでは、夏休み子どもたちのための標記イベントを開催する。〈日時〉平成21年7月31日（金）、8月1日（土）、7日（金）、8日（土）、午後1時30分～3時30分（午後1時開場）  
〈場所〉東京国立近代美術館フィルムセンター小ホール（東京都中央区京橋3-7-6）  
〈対象〉原則として、中学生まで。メール（パソコンからの送信のみ）[kids-cinema2009@momat.go.jp](mailto:kids-cinema2009@momat.go.jp)、または往復はがきにて、事前に申し込む。締め切りは、実施日の1週間前（必着）。各回定員150名。定員になり次第締め切り。  
〈内容〉映画上映とお話。各回のテーマは「アニメーション映画の世界」（7/31）「活弁と音楽の世界—ダイナミックな動き！」（8/1）「活弁と音楽の世界—映画の冒険」（8/7）「心あたたまる映画」（8/8）。  
〈料金〉中学生以下無料。一般500円、高校生・大学生・シニア300円（成人の引率）。  
〈問い合わせ先〉〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6 フィルムセンターこども映画館係  
TEL 03-3561-0823

### ■ (財)パナソニック教育財団「第35回実践研究助成」助成先決定

(財)パナソニック教育財団による標記助成先が決定した。「実践研究助成」は、視聴覚・情報通信メディアを効果的に活用し、教育課題の改善に取り組む実践的な研究計画への助成を行うもので、今回の助成件数は75件（一般〈1年間助成〉小学校32、中学校15、高等学校14、特別支援教育諸学校8、教育研究所・教育センター3・特別研究指定校〈2年間継続研究〉3）である。助成先の詳細は、[http://www.pef.or.jp/activity/a02\\_jissen/a02\\_03list\\_h21.html](http://www.pef.or.jp/activity/a02_jissen/a02_03list_h21.html)を参照のこと。  
〈問い合わせ先〉(財)パナソニック教育財団  
TEL 03-5521-6100

### ■ (財)理想教育財団「第5回育て！プリントコミュニケーション」コンクール審査結果発表

(財)理想教育財団では、学校におけるよりよいコミュニケーション環境の醸成をめざし、各種通信の編集・制作の質を高めることを目的に本コンクールを平成16年より開催している。第5回となる今回は、全国より、過去最高の676件の応募が寄せられ、最優秀賞・(財)理想教育財団賞には、選理理科通信「サイエンス」（愛知県安城市立篠目中学校・石原茂樹先生）が、他優秀賞、審査員特別賞などが決定した。詳細は、[http://www.riso-ef.or.jp/print\\_comu\\_results\\_2009.html](http://www.riso-ef.or.jp/print_comu_results_2009.html)を参照のこと。  
〈問い合わせ先〉(財)理想教育財団  
TEL 03-3575-4313

## 研究会情報

### ■ 「情報教育セミナー 2009」

(財)学習ソフトウェア情報研究センターでは、「新学習指導要領時代における教育の情報化」をテーマに、標記セミナーを下記の要領にて開催する。〈日時〉平成21年7月31日（金）9:30～15:30  
〈会場〉アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区九段北4-2-25）  
〈対象・定員・締切〉小・中・高の教師、教育研究機関・教育行政機関関係者など、150名。参加申込締切りは、7月17日（金）。申し込みは、下記アドレスから<http://www.gakujoken.or.jp/ghp/seminer2009.html#01>  
〈内容〉基調講演「教育の情報化に対する文部科学省の施策」椿泰文氏（文部科学省生涯学習政策局参事官）、特別講演「新学習指導要領を読み解くポイント」山極隆氏（玉川大学学術研究所特任教授）「新学習指導要領における言語力と情報教育」中川一史氏（放送大学ICT活用・遠隔教育センター教授）、実践発表・パネルディスカッション「新学習指導要領における言語力と情報教育」等。  
〈参加費〉2000円（資料代）、会員は無料。  
〈問い合わせ先〉(財)学習ソフトウェア情報研究センター情報教育セミナー係 TEL 03-5919-3401

## 訃報

元日本学校視聴覚教育連盟会長の瀬田隆三郎氏が、平成21年6月12日、ご逝去された。享年84歳。

## AV MATERIAL

### 文部科学省選定作品

- 5月選定 紙しばい／ビデオ／DVD
- 「障害者と補助犬の生活から学ばやさしい気持ち・いたわりの心(総合編)」DVD20分〈小学校(中・高学年)・中学校、道徳／少年、地域社会生活(地域の保健・福祉)〉(社)全国補助犬育成連合会
- 特選「アニメーション いわたくんちのおばあちゃん」DVD20分〈小学校(中・高学年)・中学校、特活／少年、国際性(国際理解・平和)〉東映(株)
- 「ストップ!自転車の危険運転—中学生の事故を防ぐ—」DVD20分〈中学校、特活／少年・青年・成人、地域社会生活(交通安全・防犯)〉東映(株)
- 特選「人権啓発アニメーション 声を聞かせて」DVD40分〈高等学校・特活／青年・成人、地域社会生活(人権)〉東映(株)
- 「誰もがいずれば高齢者—高齢者の交通事故をなくすために—」DVD24分〈青年・成人、地域社会生活(交通安全・防犯)〉(有)斉藤プロダクション
- 「活かそう!職場のダイバーシティ 多様性を活かすリーダーになるために」DVD25分〈成人、職業生活一般(経営と労働)〉(株)自己啓発協会
- 「活かそう!職場のダイバーシティ 一人一人がいきいきと働くために」DVD25分〈成人、職業生活一般(経営と労働)〉(株)自己啓発協会

### 放送番組・web配信

#### 中学生日記

(土) 19:15~19:45 / NHK教育  
 翌週(土) 12:30~13:00 / 再放送 NHK教育  
 中部7県は翌週(日)11:00~11:30 / 再放送 NHK総合  
 ※都合により番組内容が変更となる場合があります。

- 4日「七夕革命」
- 11日「迷える剣士」
- 18日「変身ヤマトマン」
- 25日「ぶっちゃけトーク」内容未定

#### 発見!人間力

※放送曜日・時間は地域によって異なります。  
 〈放送についての問い合わせ〉

(財)民間放送教育協会 TEL03-6406-2171

- 53回 4日「日々ほぼ好日—パワフル銀行マンのブログ町おこし—」(朝日放送)
- 54回 18日「義理と人情の学生一座 只今参上!」(熊本放送)
- 55回 25日「沖縄でアスリートとして生きること」(琉球放送)

### エル・ネット

各機関で行われているさまざまな取組みが視聴できます。今月の主な新着コンテンツは、下記の通り(<http://www.elnet.go.jp>)。

\*今月の主な新着コンテンツ\*  
 〈10ch デジタル教材〉

平成20年度文部科学省委託デジタルテレビを活用した先端的・学習に関する調査研究事業から。

- ①台風接近—あなたも天気予報士—(5年理科)  
 台風と災害の関わりについて、意欲的に調べようとするねらいと、台風の進み方や天気の変化について関心を持たせるために、映像や資料を活用し、自分の生活と結びつけて調べさせて表現させ、台風の雲の動きやそれによる天気の変化を理解させる。
- ②5年生に向けて、生活を見つめ直そう(4年国語)  
 児童が調べたことを報告書にまとめるために、デジタル教科書にある報告書の手本や児童のワークシートをデジタルテレビに拡大提示し、皆で共有して話し合うことで、思考の深化をはかる。
- ③家族とのふれあいを楽しもう(5年家庭)

リンゴの皮むきの手伝いをして家族とふれあい、楽しく過ごす・リンゴの皮むきについて、デジタルテレビで動画クリップを視聴。はじめに1度通して見せ、手順を知り、次に4つのポイントを止めて見せる。教材提示装置で手本を示し、実際に作業する中で、再度、教材提示装置でコツについて説明する。技能のモデルを示すことで、作業のコツをイメージ化させる。

- ④山のくらしと海のくらし(4年社会)  
 愛知県北設楽郡豊根村、同県幡豆郡一色町佐久島を取材したデジタルハイビジョン自作録画番組を視聴し、そこに住む人の苦労や生活の工夫を見つける。児童の発言から、ポイントとなる場面を繰り返し視聴し、知識・理解の定着をはかる。
- ⑤授業解説

(独)メディア教育開発センター(現放送大学ICT活用・遠隔教育センター) 中川一史教授による解説。